

第8回佐波川かわまちづくり協議会

1. 現在の整備状況、来年度事業について

平成30年2月5日（月）

主催：防府市 土木都市建設部 河川港湾課

1-1) 今までの経緯について

【新橋地区】

平成26年3月 かわまちづくり支援制度の登録を受ける
(国土交通省 水管理・国土保全局)



平成27年3月 社会資本整備総合交付金の補助を受けるために
計画書を申請 (国土交通省 都市局)



平成27年4月 3カ年の補助事業として事業推進 (補助率 4割)
※平成28年12月に計画期間を4年に変更



平成30年度で「新橋地区」の事業が完了予定

1-1) 今までの経緯について

【華城・玉祖地区】

平成27年3月 華城・右田連合自治会より華城・玉祖地区の水辺の整備について要望書を提出



平成29年2月 第6回佐波川かわまちづくり協議会で整備案を討議



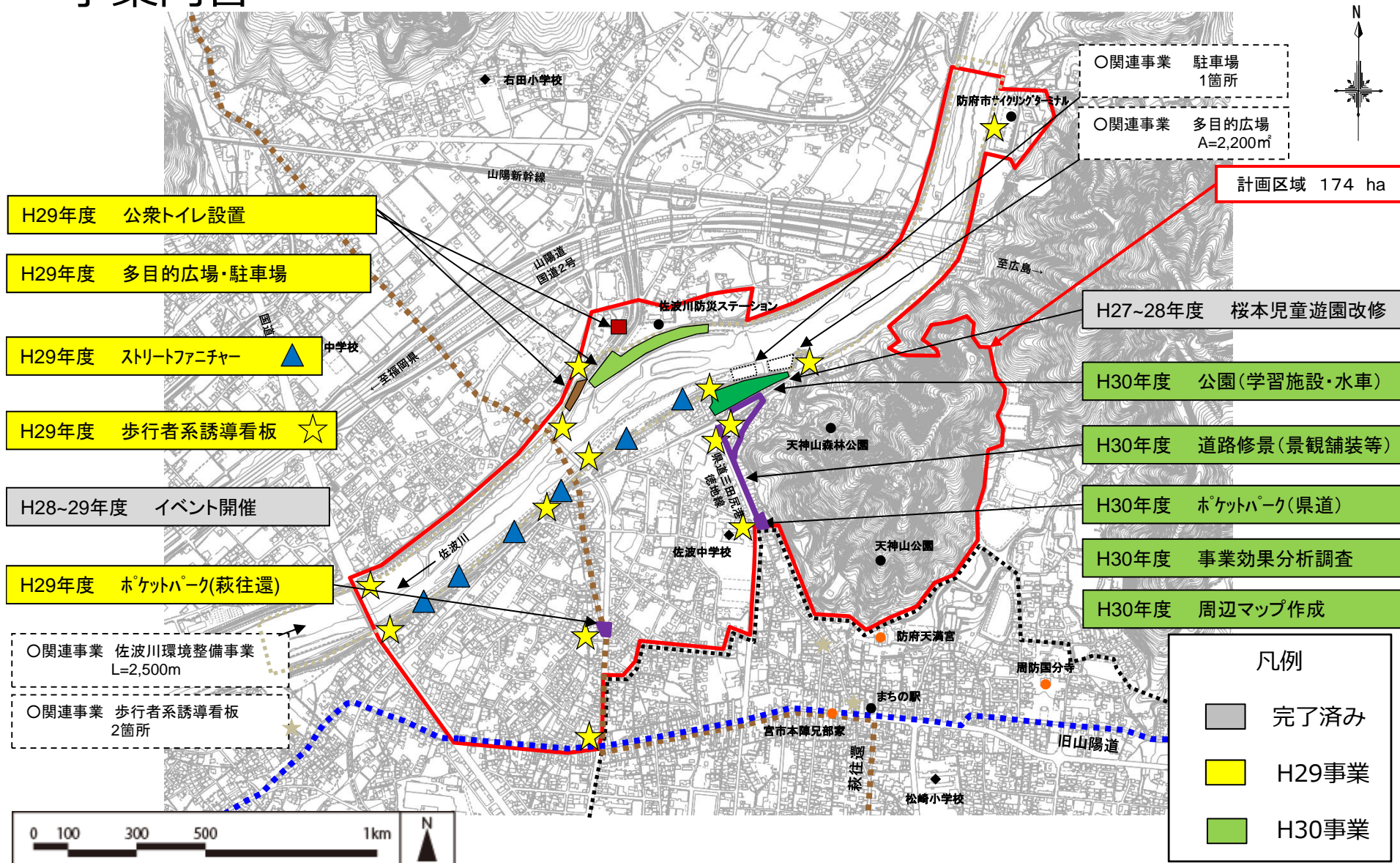
平成29年6月 第7回佐波川かわまちづくり協議会で変更申請案を討議、承認



平成30年1月 かわまちづくり計画変更申請を国に提出
※ 3月末頃に変更登録される見通し

1-2) 新橋地区の事業について

事業内容



1-2) 新橋地区の事業について

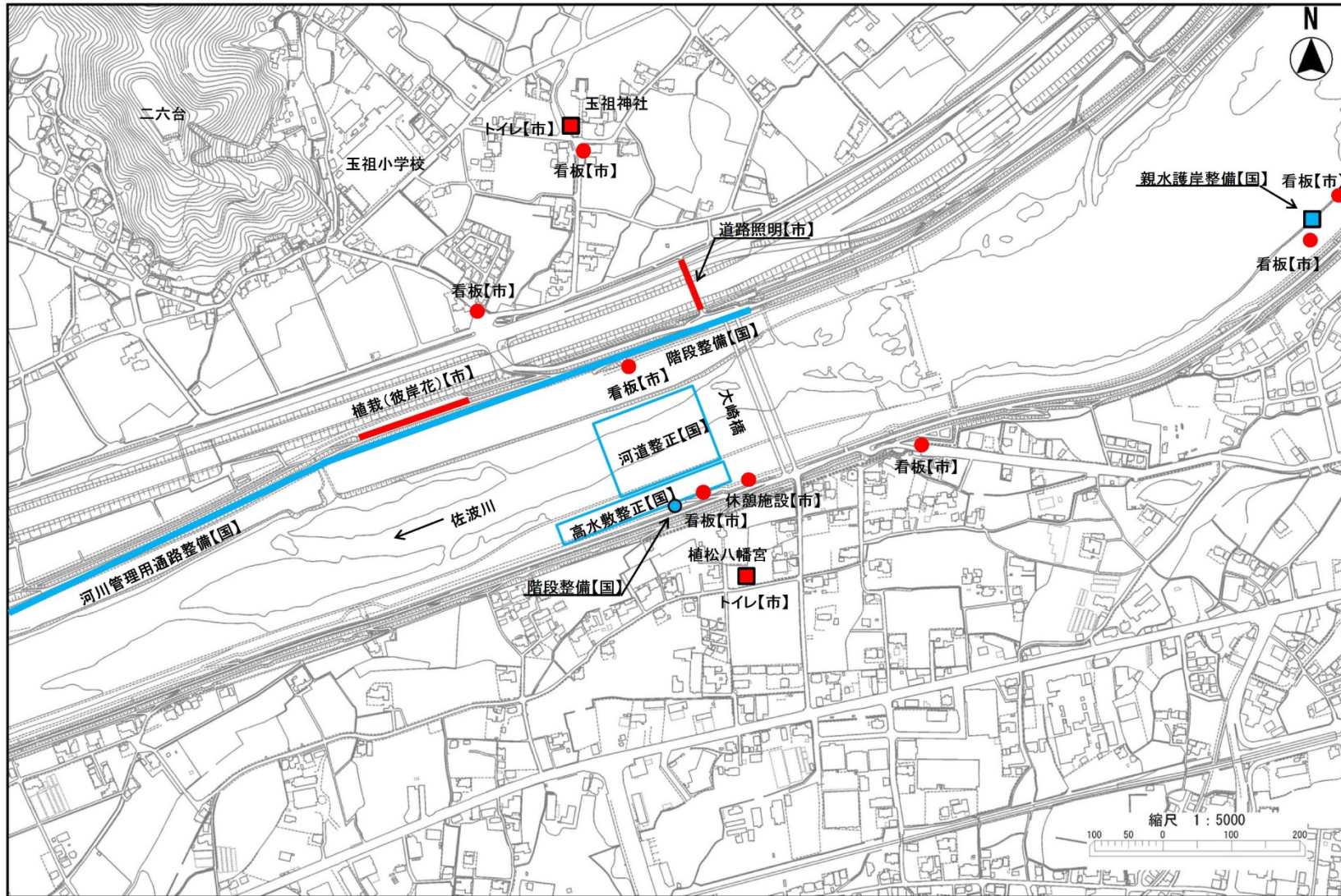
事業スケジュール

事業	事業名称・箇所	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
公園	桜本児童遊園改修	● →			
	学習施設(水車・ポンプ)				● →
	円筒分水エライトアップ		● →		
多目的広場	左岸側河川敷	H32年以降			
	右岸側河川敷			● →	
駐車場	左岸側河川敷	H32年以降			
	右岸側河川敷			● →	
ポケットパーク	県道三田尻港徳地線				● →
	萩往還			● →	
景観舗装、 デザイン防護柵	県道三田尻港徳地線、市道				● →
ストリートファニチャー	左岸側河川敷、堤防			● →	
情報板	区域全体			● →	
公衆トイレ設置	桜本児童遊園		● →		
	右岸側(右田福祉センター横)			● →	
まちづくり支援	イベント開催		● →	→	→
	周辺マップ作成・事業効果分析				● → 5

一連で整備

1-3) 華城・玉祖地区の事業について

事業内容



1-4) H29年度事業の実施状況について

7月21日に桜本児童遊園が全面オープンしました

《防府市迫戸町》 とき 7月21日(金)
桜本児童遊園 全面オープン!

昨年7月から一部供用を開始していた桜本児童遊園に、新しく多目的トイレ、健康遊具、東屋、演出照明等が完成しました。
 7月21日から全面で遊べるようになります。
 また、夕暮れからは日本最大級の円筒分水工や沈砂池を色彩豊かに演出するライトアップが開始されます。

① 桜本児童遊園(右ページ参照) ② 芝そり滑り(段ボールを持って来よう!)

③ 日本最大級の円筒分水工(夕暮れになると、多彩に円筒分水工と沈砂池を彩ります)

④ 多目的トイレ・水飲み場 ⑤ 健康遊具(佐波川を望みながらストレッチができます)

P ①—⑤ ルートを通行の上、指定場所へ駐車してください。(地図中■部は駐車禁止です)

問合せ 河川港湾課(2号館2階・25-2180)

9 広報ほうふ

市広報 平成29年7月1日号より



「佐波川新橋地区
 かまちづくり計画」

佐波川は「母なる川」として生きとし生けるものに生命を与え、幾多の文化と歴史を育みながら、市民生活に潤いと安らぎを与えてくれました。

その佐波川も昭和26年7月の大氾濫以降、治水・利水の観点から着々と効率的な治水整備が進められ、私たちの多くが、安心・安全の恩恵を得てきました。その反面、佐波川とのつながりは物理的、心理的にも遠ざかり、生活との関わりが薄れつつあります。

このような背景から、防府市では平成27年度から国土交通省の「かまちづくり支援制度」の登録を受けて、次世代を担う子供たちに、佐波川の素晴らしい姿を継承するため、「佐波川新橋地区 かまちづくり計画」を推進しています。

この計画は、萩往還や旧山陽道を介しながら、防府天満宮と佐波川周辺において回遊性のある一体的な整備を行うものです。市民の皆さんが年間を通して憩える場を提供することで、子供たちが佐波川の自然に触れ合う機会が生まれる契機となり、「母なる川」としての想いが後世まで紡がれていくことを目標に進めています。

SPOT 桜本児童遊園

「佐波川」と「まち」がつながることを目標に、「まちから佐波川」の玄関口に位置する桜本児童遊園にレクリエーション施設の充実化を図りました。

「遊び」や「憩い」など様々な機能を提供し、多様な世代が利用することで、異なる目的を持った利用者が交流できる場として、さらなる期待が高まります。

保護者の声

幼稚園の帰りに、毎日子どもと遊びに来ています。初めて出会った子どもと遊具の中でかけこしたり、楽しんで遊んでいるようです。最近トイレが出来たので、とても助かっています。(佐波地区)

今日来るのは3回目ですが、子ども達は毎回楽しそうに遊んでいます。まだ子どもが小さいので、小学生と一緒にたどとヒヤつとする場面もあります。幼児だけで楽しめる小さな遊具があればもっと良いな、と思います。(右田地区)

平成29年7月1日号 4

1-4) H29年度事業の実施状況について

遊々かわフェスタ'17 開催状況

- 1 主催 遊々かわフェスタ実行委員会
- 2 共催 防府市、防府商工会議所
- 3 後援 防府市教育委員会、
松崎・佐波・華城・右田・玉祖地域自治会連合会
- 4 趣旨 イベントを通して佐波川の歴史や水辺の遊び
(親水性、危険性) について情報発信をしていく
- 5 開催日時 平成29年11月5日(日) 10時～15時
- 6 開催会場 佐波川本橋河川敷

A large poster for the event 'ほっふ' (Hoffu) on December 1st. The title is written in large, stylized pink characters. Below it, the date '12.1' is prominently displayed. The poster includes the text '平成29年' (Heisei 29) and 'No.1758(毎月1日・15日発行)'. To the right of the poster is a table of contents.

●●主な掲載内容●●

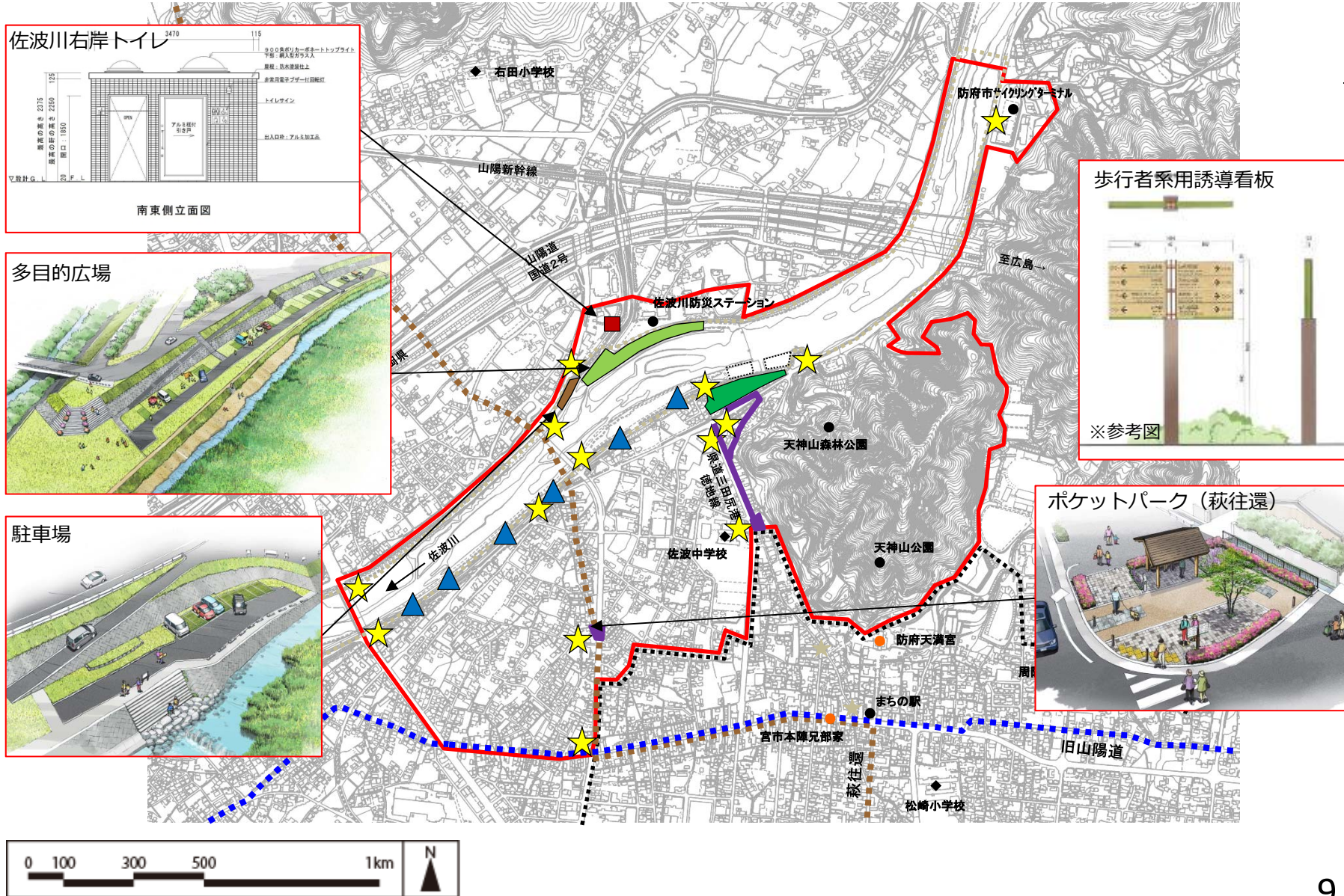
保育施設利用申込書の受付開始	…P2
冬の幸せますフェスタ	…P3
ホストタウン推進事業	…P5
休日・夜間診療	…P8
INFORMATION(お知らせ)	…P8
元気な赤ちゃん大集合	…P14・15
防府市公会堂の改修工事	…P15
カレンダー	…P17
防府読売マラソン大会	…P18

A large aerial photograph showing the festival grounds with many people and tents. The river is visible in the background.A collage of smaller photographs showing various activities at the festival, including people playing games, a drum performance, and people walking around.

市広報 平成29年12月1日号表紙

1-4) H29年度事業の実施状況について

事業内容



1-4) 佐波川右岸トイレ横の水飲み場・手洗い場について

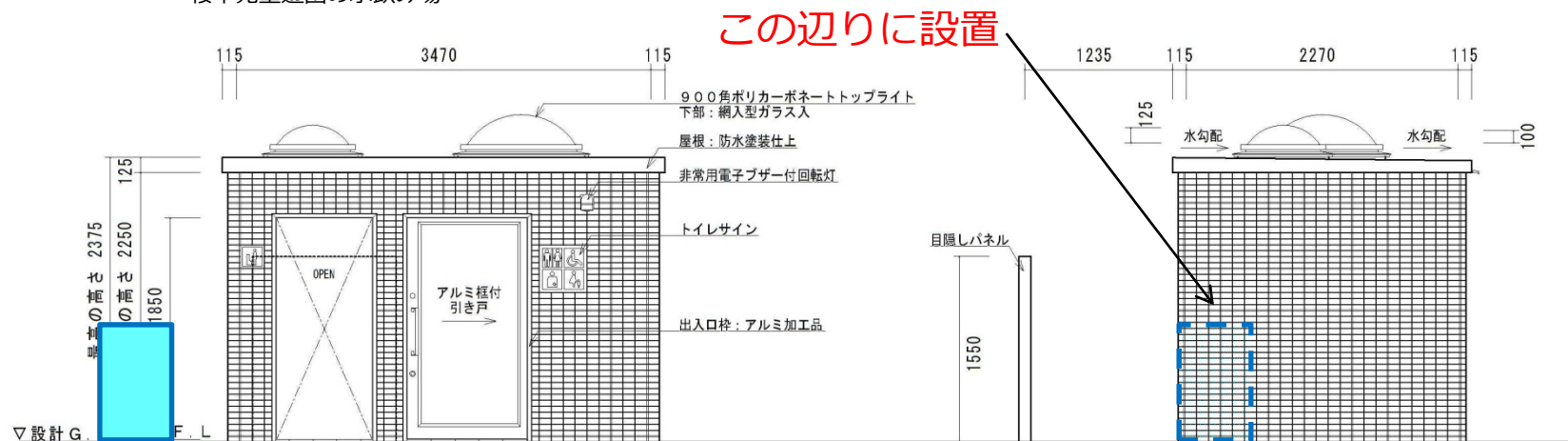
【右岸トイレ横に水飲み場・手洗い場の設置】



桜本児童遊園の水飲み場

右岸トイレの横に
「水飲み場・手洗い場」を設置

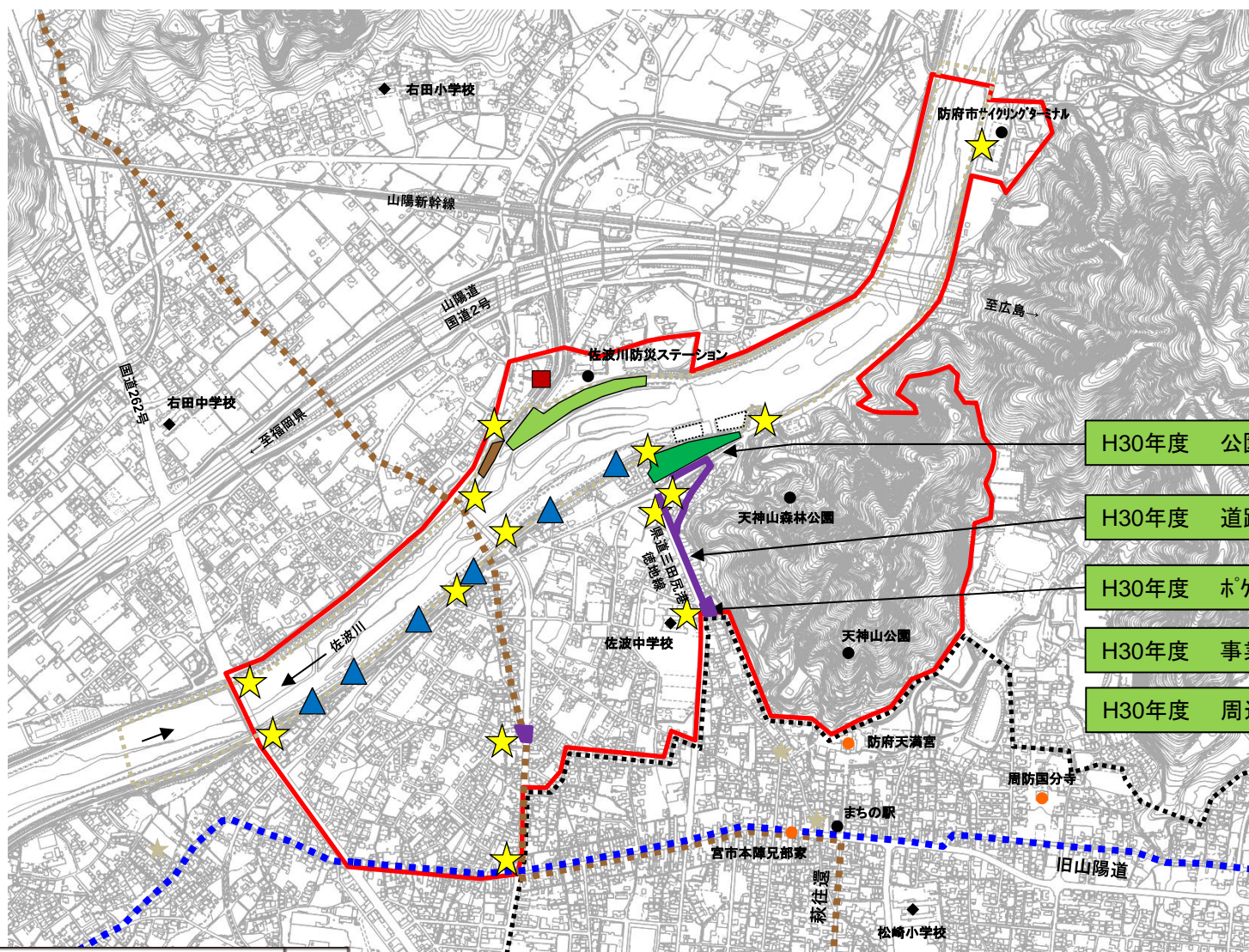
※多目的広場に手洗い場等の設置が出来ないため、水道管を埋設する
公衆トイレ横に設置（平成29年度）



南東側立面図

北東側立面図

1-5) H30年度事業について



- H30年度 公園(学習施設・水車)
- H30年度 道路修景(景観舗装等)
- H30年度 ポケットパーク(県道)
- H30年度 事業効果分析調査
- H30年度 周辺マップ作成

1-4) H30年度事業について

【水車について】

第5回協議会で決定したこと

【設置の目的】

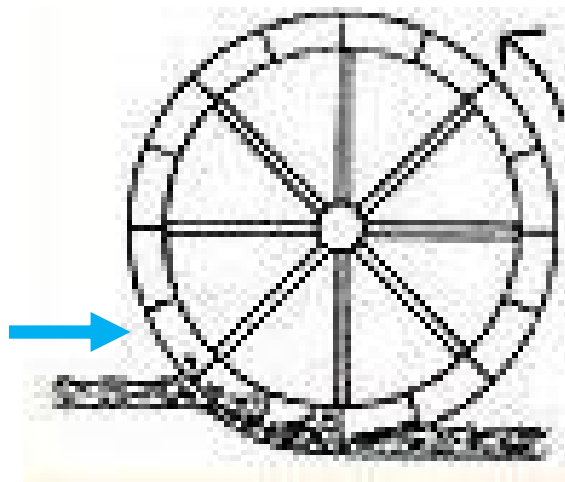
教育の場としての機能を付加する。

【設置する機能】

- 1) 水車
- 2) 水の原理が学べる施設

【水車の種類】

下掛水車



■ 下掛水車



【写真】 迫戸川の水車（S 5 0年7月27日撮影）

1-4) H30年度事業について

水車施設

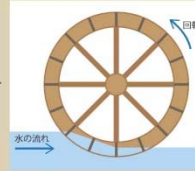


手押しポンプ

水車

水車の歴史

水車は、流れる水の力を利用して羽根車を回転させ、水のエネルギーを機械のエネルギーに変える伝統的水利技術の一つです。
水車は、610年に日本に伝来し、江戸時代に入ってから本格的に普及したといわれています。電動機や蒸気機関が普及するまでは、重要な動力源として、揚水や製粉、精米、製糸など広く使用されてきました。

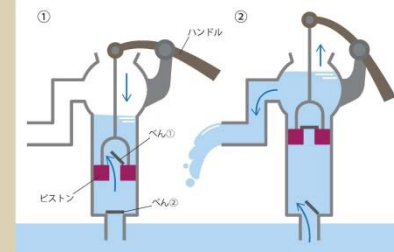


防府市と水車

昭和●年代まで、佐波川周辺には農地が広がっており、佐波川から農業用水を取水していました。
川から引き込まれた水路沿いには、高い位置の水田に水を送る灌漑用揚水水車が設置され、それまで水を引きづらかった農地をうるおし、地域の農業を支える農具として活躍していました。
また、水路は農業用として利用されるだけでなく、川遊びの場としても親しまれており、水車の近くで子どもたちが遊ぶ風景がみられました。



ポンプの原理



ポンプは、ピストンを上下させ、ピストンに付いている『べん①』とポンプ下部に付いている『べん②』が開閉することで、水を吸い上げる仕組みになっています。

- ①ハンドルを上げてピストンを押し下げると、『べん①』が開いて水がピストンの上にとどまります。このとき、『べん②』は閉じています。
- ②ハンドルを下げてピストンを引き上げると、『べん②』が開いて下から水が上がってきます。このとき、1つ目の弁は閉じているのでピストンの上の水は、出口からくみ出されます。

アルキメデスポンプ



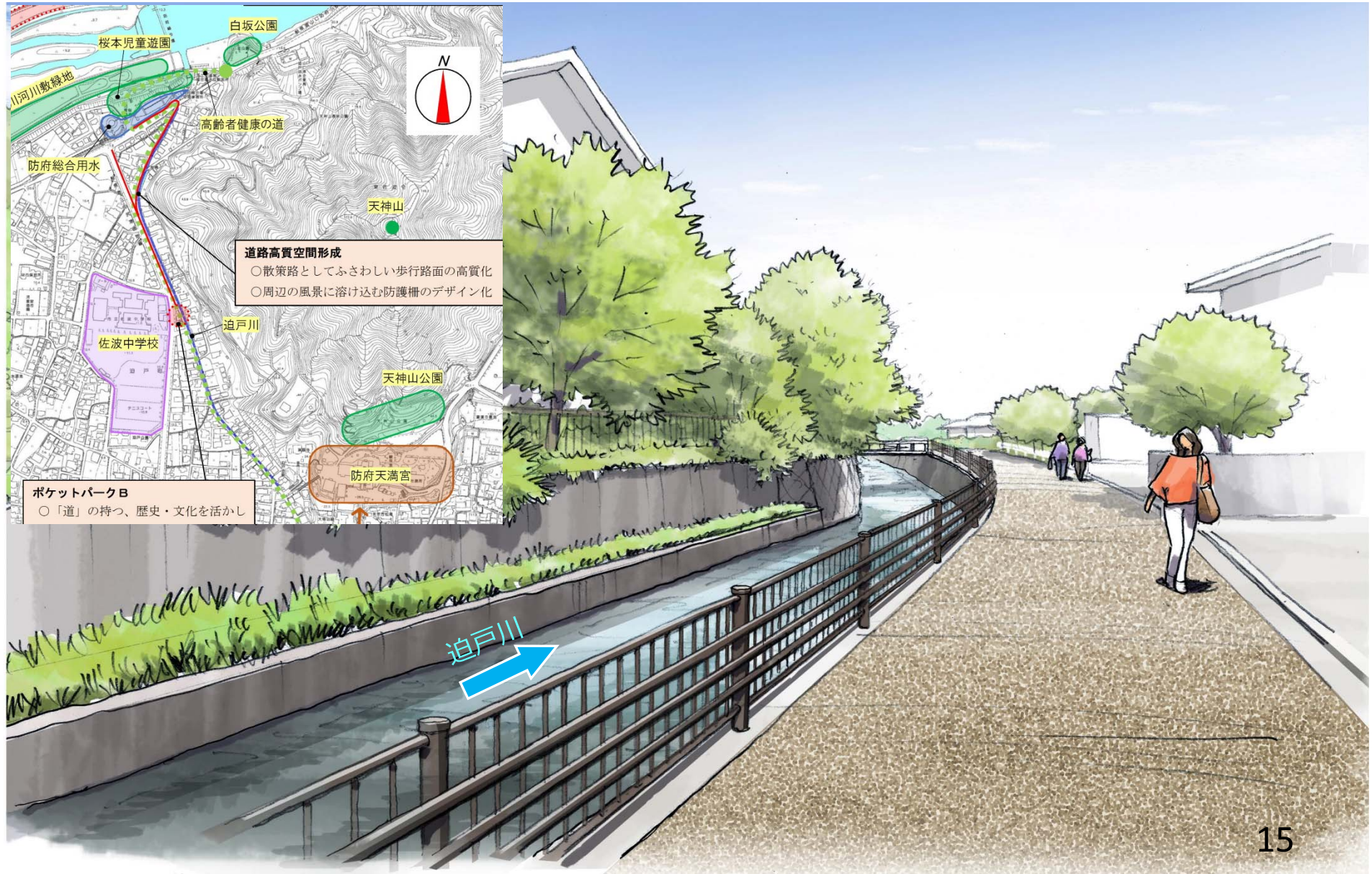
札幌市豊平川緑地ウォーターガーデン



説明板

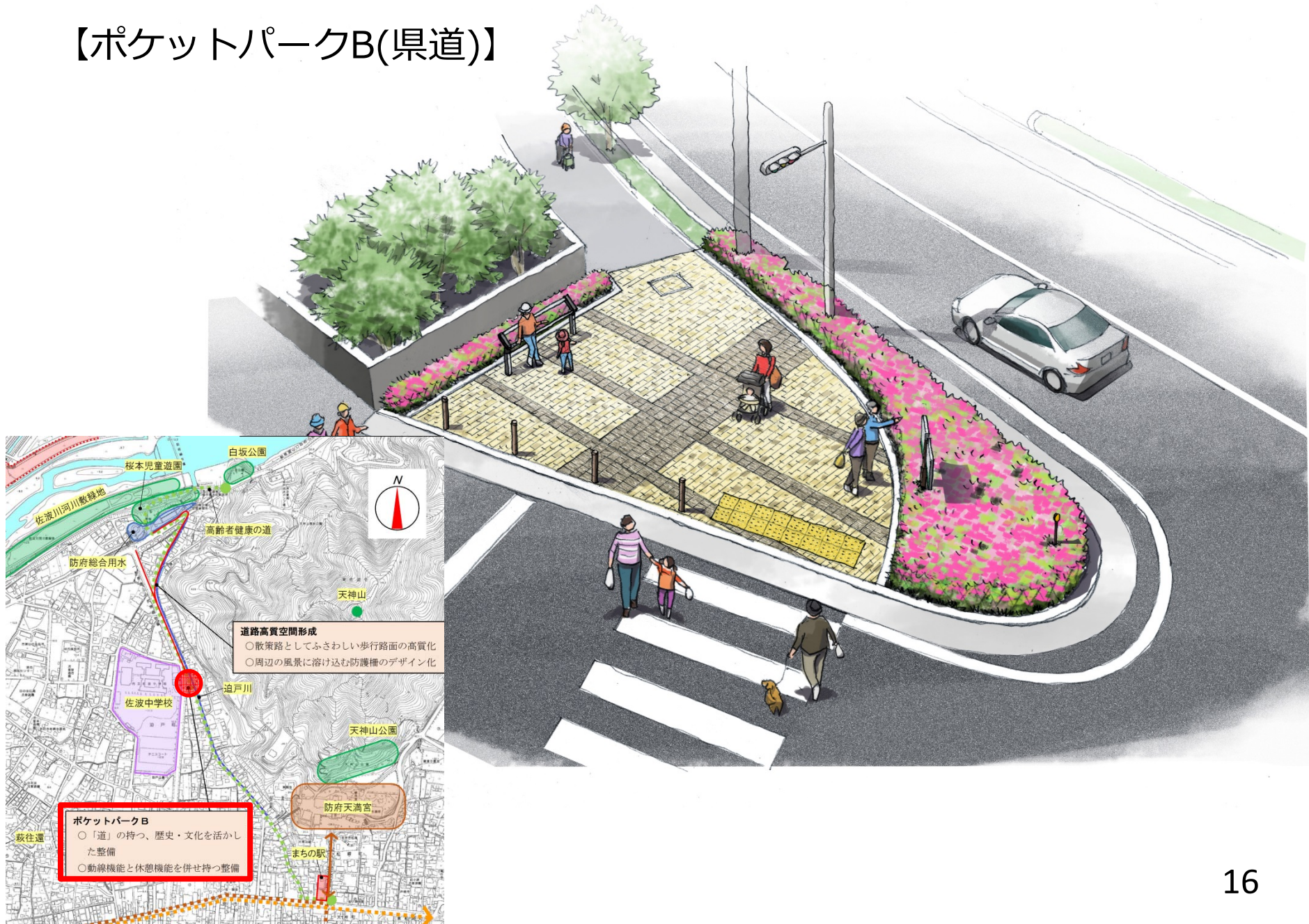
1-4) H30年度事業について

【道路修景（景観舗装・デザイン防護柵）】



1-5) 今後の事業予定 (H30年度)

【ポケットパークB(県道)】



1-4) H30年度事業について

【周辺マップ作成】

佐波川の景観や円筒分水工などの地域資源を紹介し、自転車歩行者の回遊を促進するため周辺マップを作成する。

また、作成にあたりワークショップを開催する。



【写真】 第1回佐波川かわまちづくりWSの様子



【参考】防府市まちの駅「うめてらす」周辺
ぶらりまち歩きマップ

1-4) H30年度事業について

【事業効果分析調査】

都市再生整備計画（佐波川新橋地区）について、まちづくり目標の達成度合いを評価するため、事後評価を行う必要があります。

佐波川新橋地区の事業は、国の補助を受けて実施



交付要綱に基づいて、事後評価を実施

◎事業を行うことによって下記の目標（指標）が達成できたか評価

◇河川利用者数の増加

◇河川満足度の増加

◇遊歩道と周辺道路の自転車歩行者数の増加

事後評価委員会を開催し、事後評価の取りまとめを実施します。

H29年度国土交通省整備(法面植栽)

有効利用に関する計画（新橋地区かわまちづくり計画申請書抜粋）
本橋下流側の堤防の法面にシバザクラ等を植栽（法面修景植栽）し、華やぎのある景観により利用者を増加させる。

法面植栽施工範囲

- 下流側（新橋側）6ブロックの施工を実施。2ブロックに「幸せます ほうふ」を植栽。
- 平成30年1月18日に、新橋水位観測所横の法面で宮市保育所の園児による植栽イベントを開催。



法面植栽イベント状況（平成30年1月18日撮影）



法面植栽イベント状況（平成30年1月18日撮影）



佐波川左岸側法面開花イメージ（平成30年1月植栽）